

茨城県ナースセンターだより

Vol.96

平成23年7月

《編集・発行》 社団法人茨城県看護協会・茨城県ナースセンター
〒310-0034 茨城県水戸市緑町 3-5-35 茨城県保健衛生会館 3F
TEL029-221-6900 FAX029-226-0493
URL <http://www.ina.or.jp>
e-mail ibakango@olive.ocn.ne.jp



出張ナースバンク (H23. 5. 21 茨城県看護職就職ガイダンスにて)

もくじ

- 看護職再就業支援研修..... 2～3
→看護職再就業支援研修受講経験者・受け入れ施設からの声
- 第4回いばらき看護職合同進学・就職説明会のお知らせ..... 4
- 看護職員人材確保支援事業..... 5～7
→看護職員人材確保事業利用者からの声
- 「施設の紹介」(ともべ訪問看護ステーション・茨城県立医療大学付属病院) 8

看護職再就業支援研修

看護職の資格をお持ちで未就業の方や再就業して1年未満で、看護技術等に不安のある方を対象に、安心して職場復帰できるように再就業支援研修を行います。

- 対象：
就業を希望している未就業の看護職（保健師・助産師・看護師・准看護師）
再就業して1年未満の看護職



- 研修内容：
◆講義研修 5日間（場所：茨城県看護協会）

託児室を
開設します

月日		午前		午後	
		10:30～11:00	11:00～12:00	13:00～14:30	14:10～15:40
7/27	水	開講式 オリエンテーション	茨城県の看護職の動向 茨城県医療対策課 係長 小田倉里美	最近の看護事情 看護倫理 日立製作所多賀総合病院 宮本 康子	実務研修について
		10:00～12:00		13:00～15:30	
8/2	火	感染症管理 国立病院機構水戸医療センター 感染症認定看護師 三沢 美知代		褥そうの予防とケア 協和中央病院 皮膚排泄ケア認定看護師 高橋 安子	
		9:30～12:30		13:30～16:00	
8/4	木	経管栄養法の栄養管理 採血・静脈注射の一連のプロセス 訪問看護ステーションとりで 訪問認定看護師 横井 由美子		輸液ポンプの操作・採血の演習 テルモKK	
		10:00～12:00		13:00～14:30	
8/10	水	医療安全 水戸済生会総合病院 医療安全委員 飯村 妙子		救急看護 東京医科大学茨城医療センター 救急看護認定看護師 石川 景子	
		10:00～12:00		13:00～16:30	
8/18	木	フィジカルアセスメント 茨城県立中央病院 看護局長 角田 直枝		フィジカルアセスメント 茨城県立中央病院 看護局長 角田 直枝	

- ◆実務研修 5日間コース・10日間コース（場所：県内の指定委託医療機関等）

採血・注射の技術、与薬、褥そう処置等、不安を抱えている部分を中心に個別研修プログラムを作成し、実務研修を行います。

- 受講料：無料

※ただし、実務研修に係る賠償保険料、白衣等のレンタル費用、演習に係る医材料については自己負担があります。

お問い合わせ先

社団法人茨城県看護協会・茨城県ナースセンター 担当：小沼・菊池

TEL 029-225-8572 FAX 029-226-0493

看護職再就業支援研修受講経験者からの声

「再就業支援研修を受講して」

なめがた地域総合病院 関口 優子



私は看護職を7年離れていました。いまの医療についていけるか不安で、なかなか一步が踏み出せずにいましたが、再就業支援の研修を受けることで看護師に復帰することができました。

最初は何から勉強していけばいいのかわからず戸惑いましたが、希望を取り入れた研修プログラムを作成して頂き、それに沿って学ぶことができたので、目標を立てて進めていくことができ本当に良かったです。

また、現場に出てみると分らないことばかりでした。緊張で目の前のことでいっぱいになり、なかなか流れがつかめず、業務をつなげることができませんでした。しかし、師長さんやスタッフの方々に助言を頂き、不安な手技は人形を使用してのシミュレーションを通して確認することで少しずつ前に進むことができました。

再就業支援研修のおかげで一步を踏み出すことができ、さらに、3ヶ月間の実地研修を受けたことで不安も軽減され、今、看護師として再復帰を果たすことができ、本当に良かったです。まだまだ分らないことばかりですがこれからもうっくり前に進んでいきたいと思います。

看護職再就業支援研修受け入れ施設からの声

「再就業支援研修を受け入れて」

なめがた地域総合病院 看護部長 森田 町子



平成19年度より潜在看護職員の再就業促進の支援策として再就業支援研修が始まり、当初より実務研修病院として研修を受け入れてきました。

離職期間が長いほど不安を抱き、復帰を考えているが実行に移せなかった看護師が、再就業支援研修を受講することで復帰への糸口となり、さらに実務研修で、臨床経験や離職期間等を考慮した個別目標に合わせた研修プログラムにより、いきいきと研修される姿は職場復帰への自信へと繋がっていると思います。

研修中、本人が患者さんと話す姿は何年間も空白があっても話を聴くという看護師の姿でした。仲間から知識・技術について学び、子育てについて共に話し、緊張の中にも充実されていたと感じました。看護師として働きたいという思いを大切に一步前へ進んでください。

私たちは、看護職として仕事と家庭生活を両立しいきいきと働けるようサポートします。

第4回いばらき看護職合同進学・就職説明会を開催します

事前申込不要

参加無料

入退場自由

日時：平成23年8月27日（土）12:30～16:00

会場：茨城県総合福祉会館 水戸市千波町1918

対象：高校生・看護職を目指す方・看護学生・すべての看護職員

内容：○進学相談コーナー

県内の看護系大学及び看護師等学校養成所の教員による進学相談を行います。
看護職の資格取得までのプロセス、学校の特色、奨学金制度等詳しく説明いたします。

○就職相談コーナー

県内の病院・老人保健施設の看護職や人事担当者による就職相談を行います。
各病院・施設の特色、職場の雰囲気、勤務条件等詳しく説明いたします。

参加施設（予定）：

【施設】

株式会社日立製作所 日立総合病院
株式会社日立製作所 多賀総合病院
久慈茅根病院
聖麗メモリアル病院
常陸大宮済生会病院
西山堂病院
大山胃腸科外科病院
独立行政法人国立病院機構 茨城東病院
村立東海病院
栗田病院
株式会社日立製作所ひたちなか総合病院
水戸赤十字病院
水戸ブレインハートセンター
北水会記念病院
茨城県立こども病院
城南病院
水戸済生会総合病院
東前病院
水府病院
総合病院水戸協同病院
水戸中央病院
独立行政法人国立病院機構水戸医療センター
茨城県立中央病院
茨城県立こころの医療センター
つくば病院
独立行政法人国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
総合病院土浦協同病院

筑波メディカルセンター病院
筑波記念病院
筑波大学附属病院
筑波学園病院
介護老人保健施設プレミエール元気館
いちほら病院
牛久愛和総合病院
つくばセントラル病院
宗仁会病院
なめがた地域総合病院
小山記念病院
神栖済生会病院
県西総合病院
協和中央病院
茨城西南医療センター病院
友愛記念病院
古河病院
古河赤十字病院
【看護師等学校養成所等】
茨城キリスト教大学看護学部看護学科
茨城北西看護専門学校
独立行政法人 国立病院機構
水戸医療センター附属桜の郷看護学校
東京医科大学霞ヶ浦看護専門学校
茨城県結城看護専門学校
日立メディカルセンター看護専門学校
水戸市医師会看護専門学院

☆出張ナースバンク同時開催

相談員による進学・就職相談を行います。

求職登録者には県内求人情報の提供も行います。



看護職員人材確保支援事業

さまざまな理由でいったん職場を離れ、再就業に不安を感じて就業をためらっている方が安心してカムバックできるよう支援します。

看護職 対象者募集

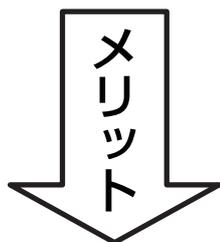
- 保健師、助産師、看護師及び准看護師の免許を取得している方
- 看護の職を離職して概ね2年以上経過した方
- 概ね週20時間以上勤務できる方
- 研修終了後も引き続き研修病院や訪問看護ステーション又、看護学校で勤務できる方



受け入れ施設募集

職場復帰研修受講者を受け入れてくれる県内に所在する施設

- 病院（有床診療所含む）
 - 訪問看護ステーション
 - 看護師等学校養成所
- ※独立行政法人、国立大学法人、県立施設を除く。



- ☆ワーク・ライフ・バランスに配慮した勤務制度を導入している施設を紹介します。
- ☆教育プログラムによる復帰研修（最長6ヶ月）を実施します。
- ☆研修期間から給料が支給され、身分の保障がされます。
- ☆研修機関には、県からの財源支援があります。

☆研修に関する企画から実施まで看護協会をサポートいたします。



お問い合わせ先

社団法人茨城県看護協会 担当：小角・上野

TEL 029-221-6900

看護職員人材確保支援事業利用者からの声

医療法人社団協栄会 訪問看護ステーションふたりしずか（水戸市）

【研修終了者からの声】 後藤 道子

この機会があるのを知ったのは訪問看護養成講習に参加している時でした。研修に参加していたものの実際に働くのは不安がありました。しかし、看護協会をサポートして下さるというのを聞き、やってみようと思いました。

「ふたりしずか」での教育体制がしっかりされていたことに加え、看護協会からのサポートもあって、3ヶ月間さまざまな知識・技術を習得し、訪問看護師として活動できるようになりました。

仕事と子育て、どちらも大変ですが、訪問看護師として再出発ができてよかったと思います。

【受け入れ施設からの声】 管理者 谷口 洋子

今、ふたりしずかには支援事業の研修期間を終え元気に活動を続けている仲間がいます。

近年、訪問看護に参加する看護師が減少。何とか採用できても短期間で辞め、同行訪問や指導の協力を続けた職員の落胆が大きい現状がありました。当初、皆が元気をなくす結果が出たらと不安はありましたが、人件費や経費を心配する事無く3ヶ月の時間を掛けて取り組めるこの事業は小規模のステーションにとって有り難いものでした。

看護協会の支援の下、リーダー・研修担当者を始め全員で丁寧に取り組む事が出来ました。

研修開始時には慣れない在宅訪問に緊張や戸惑いで硬かった表情も徐々に和らぎ、笑顔が増え明るい声が聞こえるようになりました。

震災直後には片道1時間30分掛けて自転車通勤し共に活動を続ける彼女の姿に皆が元気を貰いました。彼女は私達の大切な仲間です。

左側 後藤さん
右側 谷口さん



ふたりしずかの
大切な仲間たちです



友愛記念病院（古河市）

【研修終了者からの声】 横瀬 恵



私は専業主婦でしたが、住宅購入をきっかけに、職場復帰することにしました。

以前、友愛記念病院で働いていました。顔見知りの方も多く、とても心強かったです。7年間のブランクがあったため、始めは不安もありましたが、同じ境遇のスタッフも沢山おり、情報を共有したり、悩みを相談する事で子育てしながら働くことの大変さを乗り越えていけるようになったように思います。研修中は迷惑をかけていると思いましたが、スタッフの方々の温かい見守りとフォローで、今は働いていけることを、ありがたく思っています。福利厚生もあり、（託児所施設・共済会の旅行やイベントなど）息抜きしながら、目標をもち、仕事を続けられています。

何より一番に夫の支えがなければ、続かなかったと思います。今後も家族の協力を得て、仕事を続けていきたいと思っております。

これから子育てしながら働く予定の方には当院のように福利厚生（託児所施設・共済会）が充実している職場をお勧めします。

【受け入れ施設からの声】 看護部長 秋葉はつひ



彼女は2人目のお子さんを出産後、育児に専念するため当院を退職しました。

7年間のブランクがあり、再度当院での勤務を希望してくれました。

職場復帰はブランクの期間が長ければ長いほど不安が大きく勇気がいります。

実際に復帰当初のころ、お子さんが体調崩し入院したことで、継続できるか心配されていましたが、ご家族や職場の励ましや応援があり、元気に頑張ってくれています。

職場復帰される職員一人ひとり家庭環境に違いがあるため、そのひとのライフスタイルに応じた働き方を選択することが大切です。彼女の場合はフルタイム勤務を選択され、院内託児所を利用しながら月3回程度の夜勤も行っています。

以前当院での経験があることから、基礎的看護技術については問題なく実践できました。業務基準や電子カルテなど院内のシステムに関する業務を本人のペースに合わせて指導しています。今では目標管理にもしっかりと取り組んでいますので将来が楽しみな人材です。

これからも潜在看護師の職場復帰受け入れを積極的に行い、継続した支援をつづけていきます。

施設の紹介

ともべ訪問看護ステーション

私ども「ともべ訪問看護ステーション」は平成18年5月に開設し、6年目を迎えました。「地域密着・患者様とご家族様の自己実現の支援・オーダーメイドの看護」を理念として、予防医療からターミナルケアまで幅広い支援を行っています。関連施設に高齢者専用賃貸住宅（高専賃）、デイケアセンターを有しており、地域の皆様より「『ともべ訪問看護ステーション』には安心して任せられる」との有難いご評価もいただけるようになりました。利用者様と1対1で過ごす時間は、責任重大ですがとてもやり甲斐があり、利用者様と一緒に喜び合えた時は「看護師をやって良かった！」と思える瞬間です。地域医療に興味・意欲のある方、年齢・経験は問いません。是非一度「ともべ訪問看護ステーション」へ遊びにおいで下さい。スタッフ一同、心よりお待ちしております！！



住所：〒309-1717
笠間市旭町468-30
TEL：0296-78-5659

茨城県立医療大学付属病院

当院は阿見町にあります。緑豊かな環境に建つ「あみプレミアム・アウトレット」の近くなります。県立のリハビリテーション専門病院で「安全で良質なリハビリテーションを中心とした医療を行い、患者さんが住み慣れた地域で安心して、その人らしく生活できるように支援する」ことを理念として患者さん・ご家族をチームで支えています。

リハビリテーション看護は看護の基本ともいわれており、先天的・後天的に障がいを抱えた方のQOL（生活の質）を支え、患者さん・ご家族とともに歩む実感が得られます。

また、認定看護師などスタッフのキャリア開発を支援しています。隣接する医療大学には10万冊以上の蔵書と1800種類以上の雑誌があり、いつでも学習できる機会が整っております。

やりがいのある職場環境の中で、一緒に働きませんか。当院では、ともに働く仲間を探しています。



住所：〒300-0331
稲敷郡阿見町阿見4733
TEL：029-888-9200（代表）
看護部

「施設の紹介」に掲載希望の施設は茨城県ナースセンターまでご連絡ください！

お問い合わせ

〒310-0034

水戸市緑町3-5-35 茨城県保健衛生会館3F

社団法人 **茨城県看護協会・茨城県ナースセンター**

編集担当：菊池

☎ 029-225-8572 e-mail ibaraki@nurse-center.net

中央ナースセンター URL <https://www.nurse-center.net/nccs/>

看護職員電話相談専用ダイヤル ☎ 029-221-7021

